

## 4月7日（火） 新任式「児童代表歓迎の言葉」 児童代表 6年 藤木 心菜さん

きびしい冬の寒さも終わり、鞍岡にも春の陽気がおとずれました。新しく五ヶ瀬町に来られた6名の先生方、ようこそ、鞍岡小学校へ！わたしたちは、先生方が来られるのを心待ちにしていました。鞍岡小学校は、全校児童41名の小さな学校ですが、昼休みに全員で遊んだり、学級で楽しい企画を考えたりする、仲の良い学校です。一人一人が個性豊かでいつもわいわい楽しく勉強したり、体を動かしたりしています。それに、他の学校にはない、鼓笛隊の伝統も長年受け継がれています。五ヶ瀬町ならではの学習としては、4つの小学校が集まって五ヶ瀬のことを学ぶG授業があります。他の学校の友達と一緒に勉強するのは、とても楽しいですよ。先生方にも、G授業を通して、五ヶ瀬のよさをたくさん知ってほしいと思います。はじめのうちは、鞍岡小学校での生活に慣れないことも多いと思います。そんな時は、ぜひ、わたしたちに声をかけてください。そして、これからも一緒に、よりよい鞍岡小学校をつくっていきましょう。



新しい学校の不安な気持ちを一扫させてくれる温かい心菜さんの歓迎の言葉でした。鼓笛隊の取組も素晴らしい伝統ですね。これからが楽しみです。ありがとう。

## 4月7日（火） 始業式「新学年の抱負発表」 児童代表 6年 橋本 倫寿さん

私は、最高学年になってがんばりたいことが3つあります。1つ目は、出来るようになったことを続けることです。今までは、出来るようになったことを「1回出来たから、いつでも出来る」と思ってしまったことがありました。せっかく出来たことなどが出来なくなったり、ふりだしにもどるような行動をとってしまったかのように感じていたからです。だからこそ、この1年は、出来るようになったこと、成功したことを続けたいと思いました。そして、続けるためには、そのことを復習していくことが大切です。また、出来なくなってしまったことを、もう一度出来るように挑戦していきたいです。2つ目は、AOPで、あいさつ・思いやり・ポジティブを行うことです。私は、この3つをただ、去年と同じような行動をとるのではなく、成長した取り組みをしたいと思います。去年までのあいさつでは、だれかがあいさつをした後にしていました。今年は、自分から、だれかと話していても、人と会ったら、あいさつをしていきたいです。思いやりの面では、こまっている身近な人ばかりを手助けしていました。でも、これからは、こまっている人なら、身近な人でも、初めて出会った人にも手助けしていきたいです。そして、たくさんの人を笑顔にしたいです。今までのポジティブの面では、何事にも心配しすぎて、うしろ向きな考え方になってしまいがちだったので、これからは、前向きに考えて、自分だけでなく、周りの人にも、明るく、前向きにさせていきたいです。このように、あいさつ・思いやり・ポジティブでは、自分だけでなく周りの人も、笑顔にしていきたいです。3つ目は、リーダーシップをとって、みんなをまとめることです。私は、今まで、先ばい方や友達にまとめてもらったり、たよったりすることが、たくさんありました。また、まとめようという気持ちはあっても、声が出せていないこともありました。だから、今年は、みんなをまとめ、たよられる側になりたいと思います。たよられるようになるには、まず、信頼される行動をとれるようにがんばりたいです。そして最後には、たくさんの人にたよられる6年生になり、みんなをまとめられるようになりたいです。私は、この3つのことを目標にがんばります。そして、思い出に残る1年にしていきたいです。



最高学年としての自覚と意欲を強く感じる倫寿さんの抱負です。自分なりの目標をしっかりとって、どのように取り組むのかが具体的ですね。さすが、鞍小の6年生ですね。